

科目名 (科目番号)	学校保健 (074481)	教員名 鈴木 富子	学科等	看護	必修	履修年次	2
			曜日・時限等	時間割参照		単位数	1
			オフィスアワー		非常勤		
授業概要	学校保健の意義、学校保健の構造、学校保健活動の特徴および養護教諭の役割と職務について学習する。児童・生徒等対象に応じた学校保健活動のあり方や、保健管理・保健教育等の方法論を具体的に学び、考える。また、保健医療職や関係職種との連携についても考える。 関係する垂直軸:人間の理解、生活環境、多職種連携、情報の組織化						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	オリエンテーション 学校教育と学校保健	到達目標:学校保健の教育における意義について理解する。 学習内容:学校教育の意義・学校保健の変遷を学ぶ。				
	2	学校保健の構造と法制度	到達目標:学校保健の構造と関連する法制度について理解する。 学習内容:学校保健組織と運営、保健管理の領域および法体系を学習する。				
	3	学校保健の現状と健康課題	到達目標:学校保健における健康課題の動向と特別支援教育について理解する。 学習内容:学校保健における健康問題の把握の仕方および特別支援教育について学ぶ。				
	4	養護教諭の職務内容① (演習含む)	到達目標:養護教諭の役割と保健室の機能について理解する。 学習内容: ①学校保健計画の立案や評価演習を通し、学校保健活動の過程を学ぶ。 ②健康診断の実施・事後措置及び感染症の予防について学ぶ。 ③保健教育の内容と方法について演習を通して学習する。 ④養護教諭の行う健康相談演習を行う。				
	5	養護教諭の職務内容②					
	6	養護教諭の職務内容③					
	7	養護教諭の職務内容④ (演習含む)					
	8	関係機関との連携	到達目標:学校保健と関係機関が連携する必要性について理解し、その方法について学ぶ。 学習内容:事例を用いた連携方法を検討する。				
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
成績評価の方法・基準	試験(70%) + 演習内容発表(評価表に基づき30%)						
教科書	《標準保健師講座3》 対象別公衆衛生看護学活動		岡田加奈子他		医学書院		
参考図書							
教員からのメッセージ	できるだけ演習や視聴覚教材を取り入れながら授業を進めるつもりです。現場に出たとき、学校からの支援要請に応えられるように、意識を持って授業に臨んでください。 なお、授業の進度、その他必要に応じて内容を変更することがあります。						